

萱瀬小だより



やさしさ ゆめ げんき

令和3年6月30日
No. 7
文責 福永琢也

☆長崎っ子の心を見つめる教育週間

例年県内で行われている教育週間を、今年度本校は6月25日（金）～7月2日（金）で実施をします。昨年度よりこの中で「土曜授業」が行われる予定でしたが、昨年度同様に中止となりました。また本校の特色ある行事である「校内相撲大会」も現段階では「無期限の延期」となっています。

今年度この週間に「道徳授業参観」と全校朝会で講話を行います。内容としては、

- ・奇跡の確率で生まれた、それ自体大切な命
- ・周囲の人の思いがこもっている命
- ・過去とつながっている命

だから大切にすべきものであり、命は自分のものだから好きにしていいいものではない、同じように他人の命も大切にという主旨の話をしました。

☆夏の到来を実感

6月17日（木）からいよいよ2年ぶりの水泳指導が始まりました。当日は1，2年生が授業を行いました。澄んだ水、プール独特の匂い、シャワーの音、夏を連想させてくれるものです。本校では、夏休みまで水泳の指導を実施します。

しかし、今年度は「感染症対策」として以下のことを実践して水泳指導を行います。

- ・「体育館」「教室」「更衣室」と学年ごとに密にならないように着替え場所を配慮します。
- ・複数教師の指導を考慮して、低・中・高で行っていた指導を単学級で行います。
- ・各授業ごとにサポートの教師が入り、安全確保をします。
- ・シャワーを一人で浴びる、声を出さない、間隔をおく、身体接触のある指導は行わないなど常に配慮をします。

制約のある中での授業ですが、子どもたちは楽しみにしていました。当日もプールの活動を楽しんでいる様子は、声には表さなくても子どもたちの表情からよく分かりました。



☆久しぶりの集会

6月22日（火）に全校集会を行いました。内容は今年度新しく萱瀬小に来られた先生のお話です。伊藤先生が子どもの頃から親しんでいる「フルーツの紹介」米山先生が「かのにの日」にちなんだ「かのにのクイズ」教頭先生が「努力の大切さ」のお話でした。日頃聞けない先生からの話に子どもたちも興味津々でした。

